

交流会

会場内に専用コーナーを作り、様々なテーマで交流ができる場を準備します。
是非この機会に会員同士の交流を深めてください。

- ✓ ほかの会員の方と知り合えるチャンスです。
- ✓ 交流会では、各テーマごとに専門家が入ります。
- ✓ 具体的な相談ができる場として活用してください。

※ 交流会では業種別に色分けされた名札を用意いたします。



● テーマ一覧



非住宅



リノベ



住宅性能



街づくり 不動産



補助金



大工手配

展示ブースのご案内

木村組入専門商社
旭商事株式会社

旭ファイバーグラス

ITAKURA FACTORY

OKB 大垣共立銀行

木の塗り壁
Mokkun®

ココロかさなる



comfort24
株式会社システック環境研究所



だいく
アイド

DAIKEN

TOTO



Panasonic

Haruwa Japan

LIXIL



ぎふの木ネット特別フォーラムについて

参加は、URLまたはQRコードの申込フォームより受け付けております。
URL : <https://gifunoki.net/special-forum/>



ぎふの木ネット協議会

主催 ぎふの木ネット協議会

〒501-6019 岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-3 (ヤマガタヤ産業株式会社内)
TEL: 058-271-3111 / FAX: 058-271-3116 / Mail: info@gifunoki.net



ぎふの木ネット 特別フォーラム 2025

私たちにできることは：

めざそう、脱炭素化！

GIFUNOKI.NET

12.04 木

13:15 ~ 17:00【受付 12:30 より】

岐阜グランドホテル
西館2F 雪の間



ぎふの木ネット協議会



ぎふの木ネットのテーマ

脱炭素化

健康

地方創生

岐阜県の取り組み

脱炭素化に向け、より高い目標設定

岐阜県独自目標

温室効果
ガス
2030年に

48%削減
(13年比)

MESSAGE

ご挨拶

“STOP地球温暖化！私たちにできること…”

今年6～8月の国内の平均気温は平年より2.4度高く、過去最高でした。
日本のみならず温暖化による異常気象は世界的に広がっており、多くの災害をもたらしています。

2015年のパリ協定での目標は産業革命前の平均気温に対し上昇を1.5℃以内に抑えるというものでしたが、既に1.6℃上昇しております。温暖化に直結するCO₂の濃度が産業革命前から50%以上上昇しております。

木はCO₂を吸収します。世界の森林の面積は減り続けておりますが、
世界の森林が吸収するCO₂の量は増えています。
一方、日本では森林面積は減っておらず、むしろ森林の蓄積は毎年増えています。

しかし日本の森のCO₂吸収量は40%ほど減っており不思議な現象がおこっています。
原因は日本の森の高齢化です。
50年生以上の高樹齢の木のCO₂吸収は急速に減少します。
岐阜の森も高樹齢の木の割合がどんどん増えています。（現在80%）

「伐って、使って、植えて、育てる」CO₂削減にはこのサイクルを加速させ、
木質化を更に進める事で、CO₂を固定化する事が一番近道です。

更に岐阜県産材を使用した省エネな住まい造りを促進し、
消費エネルギーを減少させる事が、私達のミッションです。



ぎふの木ネット協議会

会長 吉田 芳治

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

ぎふの木ネット協議会は脱炭素と地方創生を通じて、
SDGsの達成に向けて貢献していきます。

開催
日時

2025

12.04

木

開催
場所

岐阜グランドホテル

西館2F 雪の間

〒502-8567 岐阜県岐阜市長良 648 番地
TEL : 058-233-1111

※ 200 台収容の無料駐車場があります

SCHEDULE

タイムスケジュール

12:30

受付開始

13:15

開会

● 講演

テーマ：

『健康快適で電気代も安心な住まいを全ての人に
～木の良さを活かしてみんなの暮らしを豊かにしよう～』

講師

東京大学大学院

前 真之 准教授

講師紹介

学生時代より25年間以上、住宅の省エネルギーを研究。
健康・快適で電気代の心配がない生活を太陽エネルギーで実現するエコハウスの実現と普及の
ための要素技術と設計手法の開発に取り組んでいます。
住宅のエネルギーを専門に、2050年に日本中でみんなが快適・健康に、再生可能エネルギー中心に
暮らせる、家造りの可能性を研究しています。

● 交流会

各テーブルでテーマを設けて交流会を実施します
【会場には出展メーカーブースもあります】



17:00

閉会